(一) 第六十號 木曜日 京城日日新聞 大正九年九月二日 (大正九年七月一日第三種郵便物認可)

年中無休刊
京城日日新聞

社説

# 經濟界の未來
## 大に警戒と緊縮を要す

經濟界の動搖は今尙ほ繼續し、不景氣風は日本全土を蔽ひ、固より朝鮮滿洲にも襲來して居る。經濟界の動搖は何時になつたら安定を得るであらうか、不景氣風は何時になつたら回復するであらうかと云ふことは何人の頭にも浮んで居る問題である。其れと共に物價は多少低落の傾向を示せるも、不景氣の割合に物價は低落せず、品物に依ると依然高價を維持して居るのみか、或は益々騰貴の狀態を呈して居るものもある。不景氣で金儲けは少くなり、仕事は少くなつて來るのに物價は依然として高い。此に於て好景氣に浮かされたのは昨日の夢と消え、何人も企業難と生活難を歎かざるもの無きに至つた。併し斯界先覺者の觀測に依ると經濟界にはモ一度は必ず大動搖が來るに違ひないと云ふのに一致して居る。何となれば今では銀行でも餘り追窮するとばた／＼に倒産者が出るから、徐々に回收する方針を取つて居る。又債權者も何うかして倒産をさせずに、回收せんとして督促の手を緩めて居る。故に目下では先づ持ち合ひと云ふ狀態であるから、小康を得て居るが、目下の所では容易に不景氣を挽回する見込は立たない。從つて事業家も各大商店も自然持ち切れなくなる、銀行も債權者も、整理の見込無しとすると、何時迄待つて居つても仕方が無いから愈々整理に着手する。さうなると倒産者が續々と出るに違ひない。其時機は本年の末頃かと思はれる。故に財界は當分不安定で愈々不景氣になるに違ひない。然して不景氣の割合に物價は何ほ當分餘りに低落せない。其は物品の多くは好景氣の時に造られたものが多いので、今俄に安價にしては製造元でも小賣商人でも損失を招くから可成價格の維持に努めて居るから容易に低落せない。今一層不景氣になつて需要力が減じて來ないと物價は餘り下がるまいと云ふ觀測が多い。又不景氣になると職工賃でも使用人の手當でも安くなるから、自然物價は安くなるであらうが、何ほ當分は現在のやうに下がるまい。

之を要するに將來不景氣一方であらう。不景氣の續いた結果は戰時中突飛に膨脹した凡ての事業界と凡ての機關が漸次縮少される。又整理すべきは整理されると云ふ風になる。此に至りて初めて財界の安定を得、經濟界の順潮を得るのである。要するに縮少と云ふことになるのである。此に於て個人の事業も生活も好景氣時代に膨脹して居るから、漸次之を縮少して緊縮して行く外は無い。即ち事業費を縮少し生活費を縮少して行く外は無い。斯くして初めて個人經濟の安定を得ると云ふものである。其は即ち勤儉と云ふことである。勤儉と云ふことは古い言葉のやうであるが、不景氣に處して生活の安定を得るにも、又不景氣を回復するにも、大に節約すると云ふことを實行する外は無い。大に働いて、大に節約すると云ふことになれば自然生活の脅威より免れ得らるゝのである。各人之を勉めよ。

# 殖民地概說（完）
拓殖局編

## 第六章 殖民地の産業
### 第一節 農業

（四）家蠶 南滿洲に於ける家蠶飼養は從來幾分行はれしと雖も殆ど謂ふに足らざりしが明治四十三年以降關東廳は桑苗及蠶種を配付し之を獎勵したる結果、多くの支那人にして養蠶に從事する者を增加し、漸く發達の趨勢を示せり。而して大正五年に於ける養蠶段別は四十五町步餘、其の産繭額は春秋蠶を合し六百四十餘貫なり。

（五）柞蠶 滿洲に於ける柞蠶は最初山東の移住民に依り傳へられたるものなるが爾來漸々として發達し年産額約六百萬圓を算し今や滿洲重要物産の一となり其の盛況山東を凌ぐの勢あり。産地は遼東半島の北部を中心とし南は關東州に及び北は開原昌圖附近に達し西は遼河に亘り其の區域甚だ廣し。されど未だ之が加工地たるに至らず。

四 農事試驗場 關東州に於ける農事試驗機關は農事試驗場及金州種畜場を主なるものとす。又南滿洲鐵道會社に於ても沿線附屬地に於て各種の方面に亘り農事の改良指導に腐心せり。

（一）農事試驗場 本場は大連に在り農産、畜産の改良增殖に關する試驗、模範農事に關する事項、種苗、種卵、種畜等の配付に關する事項、土壤、肥料等の分析に關する事項、種苗、肥料等の鑑定に關する事項及農具農産の標本陳列に關する事項等を掌る。

（二）金州種畜場 本場は畜産の改良增殖に關する事項、種畜、種卵の配付に關する事項、種付に關する事項、家畜の鑑定に關する事項、牧草栽培に關する事項、畜産に關する講話及講習等の任務を掌り畜産の改良上の効果少からず。

第五 滿蒙

一 滿洲 農業は滿洲住民の主業なり、其の農法は粗放、土質、作物の關係上凡て粗放的農法なり、而して滿洲の地たる沃野千里今尙ほ鋤を入れざる未墾の地多く同地農業の將來發展は刮目に値するものあらむ。其の新地面積は之を確實なる調査資料を得難きも大約我が一千萬町步と見て大差無かるべし。內奉天省三百四十萬町步、吉林省四百二十萬町步、黑龍江省二百六十萬町步なりとす。而かも將來水田に開拓し得べき見込地大約五六十萬町步あり。又家畜飼育の如き果樹栽培の如き將た牧畜業の如き何れも有望ならざるは無し。而して帝國臣民は大正四年日支條約に依り南滿洲に於て各種商工業上の建物を建設する爲又は農業を經營する爲必要なる土地を商租することを得るを以て將來邦人の活躍すべき絕好の新天地なりと謂ふべし。現在に於ける主要作物は高粱、大豆、粟、玉蜀黍にして高粱は約三千八百萬石、大豆は約二千萬石、粟は約二千八百萬石、玉蜀黍は約九百萬石を産出せり。

# 地方制改正（十三）

第三章 道地方費の財務

第二十六條 道知事は每會計年度地方稅其の他一切の收入を歲入とし一切の經費を歲出とし歲入出豫算を調製し年度開始前朝鮮總督の認可を受くべし

第二十七條 豫算超過の支出に充つる爲豫備費を設くべし

第二十八條 豫算の追加又は更正は朝鮮總督の認可を受くべし
特別會計に屬する歲入歲出は別に其の豫算を調製すべし

第二十九條 豫算は年度經過後に於て追加又は更正を爲すことを得ず

第三十條 歲入の年度所屬は左の區分に依る
一 納期の一定したる收入は其の納期の末日の屬する年度
二 隨時の收入にして告知書を發するものは之を發したる日の屬する年度
三 隨時の收入にして告知書を發せざるものは領收を爲したる日の屬する年度但し補助金寄附金及起債收入は年度經過後と雖出納閉鎖期迄は之を豫定したる年度の歲入と爲すことを得

第三十一條 歲出の所屬年度は左の區分に依る
一 費用辨償、報酬、給料其の他の諸給與及傭人料の類は其の支給すべき事實の發生したる日の屬する年度但し支拂期日の定めあるものは其の支拂期日の屬する年度
二 通信運搬費、土木建築費、物件の購入代價、其の他契約に依る支拂金は契約を爲したる日の屬する年度但し契約に依り定めたる支拂期日あるときは其の支拂期日の屬する年度
三 前二號に揭ぐるものを除くの外は總て支拂命令を發したる日の屬する年度但し補助金及缺損補塡は其の決定ありたる日の屬する年度

第三十二條 各年度の經費は其の年度の收入を以て之を支辨すべし
各年度に於て歲計に剩餘あるときは翌年度の歲入に編入すべし
歲入を以て歲出に充つるに足らざるときは翌年度の歲入を繰上け之に充用することを得

第三十三條 豫算に定めたる各款の金額は彼此流用することを得ず豫算各項の金額は朝鮮總督の認可を受け之を流用することを得

第三十四條 道地方費の歲入は道知事又は其の委任を受けたる官吏吏員之を徵收す
道知事は府面をして地方稅以外の收入を徵收せしむることを得
前項の規定は第二十四條の徵收に關しては之を準用す

第三十五條 支出を爲さむとするときは道知事又は其の委任を受けたる官吏吏員其の他職員に對し支拂命令を發行すべし

第三十六條 支拂命令は債主又は其の代理人の爲にするに非されば之を發行することを得ず

第三十七條 人夫賃金及道廳所在地外に於て支拂を必要とする經費は現金前渡を爲すことを得

第三十八條 左の經費は概算拂を爲すことを得
一 旅費
二 訴訟費用

第三十九條 前金支拂に非ざれば購入又は借入の契約を爲し難きものに限り前金拂を爲すことを得

# 東京より
在京一記者

政界の東京の昨今は所謂歐米歸朝者の讃ずべき者無く徒らに人心の疲弊を見るのみ加ふるに所謂名士の多くは暑を山間水邊の地に避けて政界甚だ沈衰の觀有之候。

▲唯此間に在りて政局と財界との成行に對する觀測のみは頻りに行はるゝを見つゝあるは聊か注目するに足る……

心ある一部に於ては政局の現狀に鑑み原內閣の[illegible]に於ては財界の不況依然として持續され[illegible]實業界一般の安定を得ざるに外ならず候。然るに[illegible]果して如何の推移をなすや、記者私見を以てすれば[illegible]原內閣のことなれば[illegible]今日なる[illegible]の今日主義を以て[illegible]ものに外ならずと存候。

▲尤も之が爲に國家民人の蒙る不幸に至りては決して尠少に非ず[illegible]遂に國家の幸福を[illegible]は當分甘じて其批政に[illegible]苦しからざるべく候。

# 一日一人（四五）
ヒマラヤ山人

## 松永外事課長

總督府外事課長松永武吉氏は明治二十四年の帝大法科を卒業すると遞信省試補を振出しに遞信省參事官、遞信大臣秘書官、遞信省參事官と云ふ風に榮轉し、二十九年匈牙利に於ける萬國電信會議へ委員として派遣され三十年歸朝するや一等郵便電信局長として橫濱に在勤した。三十三年には瑞西伯爾尼府に於ける萬國郵便聯合會に列席し、更に佛國巴里に於ける第六回萬國鐵道會議に參列して歸朝、三十六年に通信管理局長に任ぜられた。氏は斯の如く役人としての前半生は遞信局の役人として發展して來たのである。然るに三十七年方角違ひの島根縣知事となり四十三年朝鮮總督府の役人となり平安南道知事に任ぜられて渡鮮したのである。然して大正五年京畿道知事に轉職し、昨年齋藤總督來任と同時に、大官連の異動ありし際、氏は知事を辭め外事課長に中樞院書記官長を兼て今日に及んで居る。氏は外國通である。又遞信局通である。此點に於ては恐らく現總督府中有數のものであらう。併し此は牧民官としては不適任と見へ、平安南道長官としても不評判であつた。又京畿道長官としても不評判であつた。其れは單に行政上の手腕は云々されるのでは無くて、其人格と素行を云爲されて居つた。外事課長となつてから別に好評も聞かない、又惡評も聞かないが、[illegible]容に乏しいやうである。何うも人物の內に[illegible]。二年生れと言へば本年五十一歲で明治[illegible]ある。[illegible]い加減に人物の鑑識に努むべしてである。氏は[illegible]の人で、其[illegible]は專ら本氏の女將である。

創作

# 地獄の幸福（二）
邦枝完二

閻魔 （小山のやうな體を一振り搖つた後、さて徐ろに牡丹のやうな口を開いて）こりや、その方は何と申す。

俺 （縮めて恐る恐る）[illegible]吉と申す者に御座います。

閻魔 二十[illegible]か。

俺 二十七歲で御座います。

閻魔 その方は何歲になるな。何月の何日に娑婆を出たのぢや。

俺 多分、四月八日だつたと覺えます。

閻魔 左樣か。極樂と同じ日に地獄の迎ひを受けるとは、冥加至極の奴ぢや。しかしそれにしては、此處へ來るまでに、餘り日數が掛り過ぎて居るではないか。――また三途の川の渡場あたりで、飯盛女にでも戲れ、無駄に金錢を浪費してゐたのであらう。不屆きの奴めが。……

俺 （周章てさへぎる）と、どう致しまして、[illegible]步きまして、それは飛んだ御推察と申し上げます。この痩せた力の及ぶ限り急ぎまして、漸く昨日、あの莊嚴な鐵門を潛る事が出來たので御座います。初めての途ゆゑ、ぬ道草を食ひました罪は、大王樣の寬大なるお心に依つて、平に御容赦下さりませ。

閻魔 遲參の罪は赦し難く、本來ならば針の山へ追ひ上ぐべき處なれど、一度は大目に見て取らせる。しかし、地獄の沙汰も金次第といふ言葉を、その方はよもや忘れは致すまいな。

俺 はい、娑婆に居ります時、よく芝居のセリフなどで聞き及びました。

閻魔 （大きく頷き）さもあらう。してその方は、この地獄への路用としては、何程の金を用意して參つたな。定めしその服裝から見ても、充分の手當は致し居るであらうな。

俺 （聊か當惑して）はい。その何で御座います。――實はその私は、見掛け程の金持ちではございませんので。……

閻魔 何と申す。見掛け程の金持ちではないと申すか。ふうん。（卜首をひねり、傍の獄卒を顧みて）こりや、娑婆の「金持帳」を見せい。

獄卒 はツ。（卜大王の前に大冊の帳面を差出す）

閻魔 （帳面を開きながら）これ、よく聞けよ。この帳面には大古より今日に至るまで、娑婆に於けるありとあらゆる人間の、財產を調べ上げて附け込みあるのぢや。――それ見い。紀州の文左衞門、德川時代に至つては吉良上野之介、鴻池五兵衞。また現代の頁には、岩崎、久原、三井を首め、大成金から小成金まで一つ殘らず控へてあるのぢや。――その方は何と申したな。

俺 はい。

閻魔 （くの字の見出しを捜げて）父の名は何んと申した。

俺 彥之助と申しました。

閻魔 ふん、久保彥之助ぢやな。父の職業は何んぢや。

俺 文士で御座います。

閻魔 （眉を曲げて）何、文士？さてはその方は文士の子か。や、皆まで申すには及ばぬ。古來より文士にして、この「金持帳」に姓名を記載された者は絶無ぢや。――はてさて、爲めにもならぬ奴が落ちて來たものぢやわい。

俺 お言葉を返して、申し譯が御座いませんが、その爲めにならぬ奴とは、如何の譯で御座いませう。

閻魔 たわけめ。[illegible]ぢやな。極樂と云はず、地獄と云はず、今の時代は、悉く金錢の世界ぢや。金錢がなくては、此の河原に轉がる石ころも同じだわ。

俺 何うも恐れ入ります。その代り手前は、大王樣の御威光に縋りまして、[illegible]ます爲めに、現代の[illegible]界の[illegible]と存じます。

# 日日詩壇
[illegible]

# 日日俳壇
[illegible]

定價 本紙一部 金參錢 一ケ月 金七十錢 三ケ月前金 金貳圓 [illegible]
廣告料 [illegible]
發行兼編輯人 [illegible]
印刷人 [illegible]
發行所 京城日日新聞社 京城[illegible]
東京支局 東京市麴町區下六番町一〇 電話九段一八五〇
大阪支局 大阪市北區堂島中一丁目 電話北七五五番

廣告

新案 實用 手提金庫
旭金庫店 東京下谷 入谷町五

給探し募集
◎無代進呈 一人一個限り
白金堂金屬店

特許權 特約
下駄 足駄

●阿波正藍染の元祖 外線足袋の鼻祖
●ゴム底地下足袋の元祖
ヨシトクタビ
徳島足袋株式會社

空前絶後の一大發明
最後の寶
精美堂時計部

●如湧大好評…男女關係の珍書
圖入珍書 男女の妙機
生殖器
特價 金六十錢
青文堂

梅毒 りん病毒 ひえ 一切除去
一日毎に見へる効めが
毒掃丸

高峰博先生著（最新刊）
愛の幻
良書普及會

コレラチブス 水の殺菌 マルヌ錠
中島香山堂

十人讀んで十人立身し 百人讀んで百人成功する
交際上手 口八丁手八丁
有文館

萬病 沃度療法 一劑
「チエ」沃度發賣元 高木商店藥品部

パルチザンと原內閣
大宗房出版部

「聖」髮藥 [illegible]

## 内外電報

### 愛蘭に暴動勃發

愛蘭の形勢重大にして各地にて暴動燒打連續し英首相ロイド、ジョーヂ氏は急遽避暑地より倫敦に還れり（倫敦來電）

### 愛蘭暴動激甚

愛蘭の暴動は日に劇甚となり卅五日迄死者十一名あり（倫敦來電）

### ワルソー再攻準備

敗退せる過激軍はワルソー攻略の目的を以て全軍を集中しつゝあり（巴里來電）

### 波蘭軍占領確保

上部シレシヤよりの最近の報道に依れば波蘭軍は目下東方の八箇村を占領し居れるが波蘭軍は更に其占領を一層確保せむとして上記諸區域及其他多數の區域に於て獨逸警察官の武裝解除を開始したりと報せらる（倫敦來電）

### 支那聯盟提出條件

國際聯盟會議に支那より提出す可き案件は目下外交部に於て起草中なるが日本に對するもの最も多く山東問題日支協約廿一箇條、東三省鐵道問題、尼港事件、滿鮮境界調査、雲南官廳在外問題等又各國に對する分は義和團賠償金支拂停止領事裁判撤廢英國の西藏問題等也（上海來電）

### 南支方面形勢重大

北江及び潮汕地方は平穩なるも韶關及び東江附近は匪賊蜂起し福州廣東間の交通を遮斷する虞れあるより嚴重防備し居れり（廣東來電）

### 三督軍免職要求

和議問題に關し李純氏より盧永祥、李厚基、陳樹藩、三督軍の免職を先決す可しと電報し來れりと（北京來電）

### 廣西軍荊州維持

廣西軍は尚荊州を維持し居り廣西軍は岑春煊氏を救援する爲め梧州より軍隊を派遣しつゝあり（廣東來電）

### 禍首引渡問題と日貨排斥

二十九日上海日貨抵制代表者會議を開き小幡公使が徐樹錚等の禍首九名引渡しをなさざれば各省聯合して直に日貨排斥を行ふべしとの決議せり然れば日貨排斥熱は既に醒めて上海にては之に眼きたる位なれば何事もなかるべし（上海來電）

### 各地に農民蜂起す

哈爾賓よりの電報に依ればオムスク、トムスク、ノボ、ニコリスク方面の西部西伯利にも農民蜂起し居れりとの報あり多分過激派に對抗するに至るべし（東京來電）

### 我軍浦港對人保護

鐵道國より浦鹽市内及郊外各地にある外人保護の請求に對し大井將軍は日本兵巡察隊增加すべき旨聲明せり（浦鹽來電）

### 浦鹽無警察狀態

浦鹽市民兵の不足なるより市内は次第に無警察狀態に陷りつゝある爲め最近民兵增加の必要を感じ來れり（浦鹽來電）

### セ將軍地雷に罹る

セミヨノフ將軍はチタ停車場に於て地雷に觸り大腿部に重傷を負ひ其他將士三十二名の負傷者を出だせる旨鮑吉林督軍より北京政府に急電し來れり（北京來電）

### ウ軍代表商議

ウエルフネウジンスク軍代表委員長は高柳少將と商議せり（浦鹽來電）

### 西内閣總辭職

西班牙内閣は總辭職を爲したり（巴里來電）

### 佛白同盟贊成

白耳義政府は佛白同盟條約に贊成の意を表明せり（海牙來電）

### 新國會閉院式

北京新國會は三十日閉院式を行へり（北京來電）

### 在監囚絶食同盟

浦鹽在監囚徒は粗食と賃銀不拂に不平を抱き絶食同盟を開始せり（浦鹽來電）

### 新總理の通電

新總理は雲南、貴州、四川各省に對し和平希望の意ある旨を通電せり（北京來電）

### 臺灣地方制度

臺灣に制定せられたる臺灣地方制度は九月一日を以て發表せられたり（東京來電）

### 工場法改正案

目下調査中の工場法改正案は來期議會に提出せらるべし（東京來電）

### 旅團長會議

陸軍旅團長會議は十四日より召集せられ陸軍の改正に關し協議の筈（東京來電）

### 原首相歸京

避暑中なりし原首相は今一日歸京す（東京來電）

## 道知事會議開催

九月一日午前九時より總督府に於て道知事會議を開催したるが齋藤總督並に水野政務總監の訓示あり次で地方狀況の報告に移りたるが本日は初會の事とて午前中に打切り終了したり翌二日よりは午後も會議を繼續すべく訓示左の如し

### 總督訓示

茲に再び道知事會議を開きて親しく各位に告ぐる所あり且各位の意見を聽取するを得るは予の欣快とする所なり、昨年内外の情勢に鑑み施政に一大刷新を加へむことを企圖してより正に一年地方行政に在りては道府面に諮問機關を設けて民意の暢達と民情に適する政治の實地を期し教育制度に在りては修業年限の延長を計畫し普通學校の增設を急施し警察に在りては警察機關の擴張を爲し其の他産業[illegible]の改善を施し言論集會結社の自由を許し衛生、交通、救恤等に亘り諸般に[illegible]したる事項にして其着手を見ざるものなきに至りたり然れども斯の如きは新施設の一階梯を超ゆるに過ぎず將來益々其擴張充實を圖り以て有終の美を拾收するに努めざるべからず其細目に至りては別に政務總監より訓示する所あるべし各位は宜しく施政の方針に則り其の效果を舉ぐるに於て遺憾なからんことを期すべし

近時世界を通じて思想の安定を缺ぎ人心動もすれば過激に陷り易く健全なる社會の發達を阻害するの傾向なきにあらず特に朝鮮に於ては昨年以來騷擾の餘波を受け往々不穩なる思想を鼓吹し良民の純情を誤らしめんとするものあり各位は常に部下を督勵し新施政の趣旨を民衆に徹底せしむるの方法を講じ其自覺を促し其誤解を除かしむるに努むると共に苟も併合の大精神に背反するものは其言論、集會、結社たると出版たるとを論ぜず斷乎たる措置を執り以て不穩思想を傳播するの餘地なきに至らしめむことを望む、今や新朝鮮統治は施設の進捗と共に新なる局面を展開して其實效を舉げらるるの時に在り予は終始誠心誠意聖旨を遵奉して半島の民衆に臨み其共同の福利を增進し有終の美を濟さむことを期す希くは各位に於ても此趣旨を體して部下を督勵し光榮ある成績を舉げられむことを望む

### 政務總監訓示

昨年十月三日道知事會議の開かるるや總督親しく各位に訓示せらるる所あり本官亦之に施行せむとする施政の要項を舉げて各位の注意を促す所ありたり爾來約十箇月其の間孜々として[illegible]の改善を斷り直に實行し得べきものは之が實行に力を致し制度の改善に努め[illegible]

[illegible]總督府に於ては[illegible]地方制度を改正し道府面行政の諮問機關を設置するの制を定め十月一日より之を施行せむとす此事たる要するに民意を暢達し民情に適應せる政治を施行し地方共同の福利を增進せむことを庶幾するに外ならざるを以て各位は其の趣旨の存する所を一般民衆に徹底せしめ徒に空論を弄して公務の進捗を妨ぐるの弊に陷る[illegible]く私情を去りて公正事に當り内鮮人共に和衷協同し以て制度の本旨を實現せしめられむことを望む教育制度に關しては現下の情勢に鑑み修業年限延長は最も急を要する[illegible]校の修業年限延長は最も急を要するものを認め本年度の初に當り各位に通牒する所あり各位は之に對し適當なる準備を講ぜられつゝあるべしと雖今後益々之が實効を收むるに遺憾なきを期せらるべし更に普通學校の增設に關しては[illegible]に指示せる所に基き着々實行を見つゝあるは慶賀に堪へざる所なりと雖或は三面一校の計畫を形式的に解釋して[illegible]其の宜しきを得ざるものなきにあらざるか如し蓋し此計畫たるや單に其の標準に示すに止まり都鄙を一樣に律する趣旨にあらざるを以て各位は地方民情に考へ機宜の處置を講ぜられむことを望む

朝鮮に於ける各種産業の發達並に一般經濟力の增進は多年官民の努力に依り近來著しく其の面目を改むるに至りたるも之れを大局より觀れば漸く其初歩を經たるに過ぎず關東農業は朝鮮産業の大宗にして殊に産米の如きは農産額の半を占め其の增減は直に民衆の經濟的消長に影響する所大なるを以て殊に産米增加の計畫を確立し幸ひにして概ね議會の協贊を得將に日ならずして實行に着手せむとす[illegible]耕作地擴張は朝鮮に於ける生業の安定に寄與する所尠からざるのみならず又以て國民食糧供給問題を解決するの一助たらしむることを[illegible]

[illegible]過激の言論を弄して民心を獨立運動を煽動し好んで民心を擾亂せしめむとするものなきにあらず是れ實に内鮮融合の本旨に背反するの行動たるのみならず亦社會の秩序を亂り民衆の幸福を阻害するものなるを以て本府は各位と共に斷乎として此等の輕擧妄動を排除するに於て遺憾なきを期せんと欲す特に近時地方の各地に於て人格の向上に努め[illegible]の外面は[illegible]等美名を列べ[illegible]行動等穩健を欠くもの[illegible]此等に對しても亦周到の注意を拂ひ有爲の青年をして其の前途を誤らしむるなからん事を[illegible]在外鮮人も亦少しく[illegible]り今や半島に於ける政治の施設漸く整ひたるを以て更に此等在外者の大部分を占むる滿洲各地方の在住者に對しても亦一視同仁の聖旨を遵奉し努めて之が保護を爲さむことを[illegible]

[illegible]なる計畫を立つる所あらむとす[illegible]一般民衆に統治の方針を徹底せしめ諸般の施設に諒解あらしむるは施政の圓滑を期するに於て缺くべからざるものなるを以て[illegible]

### 泡沫會社

## 成立困難、再興不能 幽靈會社眞相 (一) 裏面の悲喜劇

### 窮境に

曰く創立延期曰く事業中止曰く無期延長之今春以來雨後の筍の如く京城に簇出せる所謂泡沫會社の現狀にして最近既に解散の悲鳴を擧げ得し者は不幸中の幸福なる會社にして殘餘の二十數社は最後の悲鳴さへ擧げ得ざるの慘狀の持續し運命の成行を天に委するの悲慘なる消極を謹護するに過ぎず[illegible]昨年來財界好況に煽られて本年一月以降京城に於て企畫せられたる諸會社の數は三十一社の多きを數へ孰れも許可下附後直に創業に着手せしと雖も其二三を除く外は恰も三月以降に於て起れる財界變動の惡潮を受け殆ど創業の見込も絶え

### 解散の

已むなきに立ち到り其他孰れも事業縮少或は中止の慘狀に陷り七八割の苦境を續けられるが今之等泡沫會社の眞相を記述すると共に其暗面に絡はる種々なる悲喜劇の一部を公開して以て財界一斑の參考に資せんとするものなり即ち本年一月以降京城に於て創立せられたる會社次の如し

| | | |
|---|---|---|
| 朝鮮釀造 | 龍山製菓 | |
| 朝日商會 | 東洋染織 | |
| 京城製皮 | 朝鮮産業貿易 | |
| 漢城圖書 | 京城倉庫 | |
| 朝鮮食料品 | 京城製紙 | |
| 朝鮮製綿 | ソウルホテル | |
| 大同貿易 | 共進商會 | |
| 日華木材 | 漢生社 | |
| 東洋石會 | 中央信托 | |
| 朝鮮自動車 | 朝鮮スレート | |
| 大東印刷 | 朝鮮建築材料 | |
| 大海堂 | 朝鮮計器 | |
| 朝鮮製飴 | 京城石材 | |
| 東亞商工 | 朝鮮圖書 | |
| 朝鮮釀造 | 大正土地建物 | |
| 朝鮮信托 | 京城勞務 | |

### 形式的

以上の如くにして開業せるは朝日商會、朝鮮釀造、龍山製菓、東洋染織、京城製皮、朝鮮産業貿易、漢城圖書、朝鮮食料品、大同貿易、日華木材、京城倉庫、朝鮮製綿等の十一社にして其他は殆ど成立の見込みなく夫々拂込延期其他に依りて僅に表面を糊塗し整理に忙殺されつゝある者なるが右の内京城勞務は二十八日遂に解散を發表せり

### 鮮人行動の眞相 (上)
#### 米國議員團來鮮の際に於ける

米國議員團觀光團の朝鮮來遊を好機とし不逞鮮人は此の際重大陰謀を企圖し其の一部は左の如く旣に發覺せり但し此の際上に於て獨立援助の請願を爲すこと及請願書を提出するこど

一、以上の企劃に關する宣傳を徹底的に爲し殊に上海不逞團の援助を得て獨立運動の方法を講じ之が實行を期すること

二、鮮内多數有力者の署名を得て獨立援助請願書を提出すること

三、記念集會を催し獨立萬歲を高唱し各地に於て騷擾を惹起せしむること

四、[illegible]

五、[illegible]

六、[illegible]

七、[illegible]

八、鮮人のみを以て歡迎會を開催すること

### 機運を促進

するに最も有利なりと[illegible]

### 不穩の行動

を演ぜむとする[illegible]

### 最急警告文

[illegible]

### 事實を探知

[illegible]

### 列車轉覆の

目的を以て[illegible]

### 領袖安昌浩

[illegible]

### 京畿道面豫算

京畿道管内大正九年度面歲入歲出豫算は歲入に在りては總計百二十九萬四千九百八十九圓之を昨大正八年度に比すれば五十五萬八千二百六十圓の大膨脹にして其内主なるものは地稅割の昨年度に於て二十八萬二千七百八十三圓なりしもの今年度に於ては五十八萬七千八百九十三圓即ち倍額以上の增徴となりたるは尤も著しきものなるが更に歲出に在りても昨年度に於ては四千九百八十八圓となれるが其主なる原因は面長手當面書記給料の激增に依るものにして管内を通じ

一面の豫算の多きは一萬六千二百十五圓最小は二百九十五圓にして平均一面の豫算額は四千八百四十二圓なりしと（仁川）

### 鮮鐵价川輕鐵連帶

朝鮮線及京義線新安州線より分岐せる价川輕鐵線とは從來大小荷物に限り連絡運輸をなし居りしが九月一日以降更に旅客及手荷物の連絡をも開始する事となり局線三等は[illegible]

### 滿鐵澤山定期運航

滿鐵澤山商會連帶貨物運送の釜山大阪間運航汽船は去る七月以降一時其運航を不定期となり居たるが此程第十一宇和島丸を使用し毎月三回定期に相互間運航する事となれり

### 納稅異議申請期限

仁川府九年度豫算增加に伴ふ諸稅增率に關しては夫々納稅者に通牒を發したるが其中增率額に對し不當なりと爲し異議の申請を爲したる者あり調査の結果申請者の請求の正當なる者ありたるを認め府に於ては該人等の減額を行ふ事となり二十九日付を以て其旨通知したりと因に異議申請期限は六十日間の事なれば萬一增加率に就き不服なる者あらば其手續を履行すべく但し從來年四期の納稅期は本年度より年二期に改まりたる事を注意すると共に萬一の僥倖を希望し徒に申請を爲し當局者を煩はさざるやう心掛く可し（仁川）

### 仁取客月出來高

八月中に於ける仁川米豆取引所出來高は五百九萬二千一百石にして一日平均二十三萬三千六百石なり而して收入手數料は八萬四千百九十五圓五十錢一日平均三千三百六十四圓三十八錢に相當し出來高累計四千〇七十八萬五千石を數へ本月受渡米六百石其中京城方今村百石[illegible]

## 大阪便り 在阪 一記者

### 輸出綿布增加

八月上旬に於ける輸出綿布は綿木綿一萬九百七十八梱半にて前月上旬に比し七千六百七十八梱前年同期に比し五千五十九梱半何れも增加し生金市巾シーチングは一萬一千四百六十九梱にて前月同旬に比し一千八百四十四梱半前年同期に比し八百二十三梱半何れも增加し晒金巾晒シーチングは二百六梱半にて前月同旬に比し三百九十五梱半前年同期に比し二百六十六梱何れも減少を示せり

### 捺染耕二割安

本年冬物の商談は去月匆々二三の製造元が其特約店の意嚮を徵し多少の約定出來せしも其他大多數の製造家は未だ一般見送り狀態の由にて賣買兩者共に今少しく氣乘薄の觀あり而も右約定出來せるものすら其數量に至りては前年の比にあらざるにて自然本品取引は概して多少遲延を免れざるべく相場は前年比較約二割安位の見當を唱へられ居れり

### 世界的海運不振

海運界は一般不振にて英國の沿岸石炭運賃の如き[illegible]以下に低落し最近大型船六ケ月十二志六片と邦貨換算四圓六十二錢見當の手合せを見るに至り米國方面も船腹過剩に惱み[illegible]新航路開始其他種々なる方法に消化すべく焦慮せるも何分石炭供給難に各港とも自然繋船狀態に陷れるもの數十隻を加へ或は近く正式に繋船の大英斷を行ふやも知れざるの形勢を呈し支那沿岸本邦内外を配船し居るも船腹同盟の[illegible]說に杞憂を抱くもの少からずして前途の消化難を免れず[illegible]船舶は近く神王丸神洋丸二隻を神戶港外に繋船[illegible]

### 工業藥品低落

工業藥品は底値を脫し落付氣味となりしは需要家筋も一齊に買進み[illegible]ながら市價も二三割方引戻せしが何分財界は尚ほ依然として不活潑の折柄とて[illegible]の内には今尙は其内情に就て[illegible]するに決したる等殆ど不況の極端に到達せしやの觀あり

### 警部補配置

其の筋に於ては一駐在所又は二個以上の駐在所を監督すべき警部補配置の議あり目下調査中なるが其の實現を見るは多少の時日を要すべしと

### 前駐支米國公使

前駐支米國公使一行三名は三十一日午前六時五十分入京し同日午後七時二十分内地へ出發せり

### 滿鐵執務時間

京管局執務時間は九月一日より午前九時より午後五時迄の規定なるも都合により來る十五日迄從前通り八時より四時迄執務すべし

### 京日十五週年祝賀

京城日報社にては九月一日創立十五週年に當るを以て知名の官民二百餘名を招待し朝鮮ホテルに於て盛大なる自祝の宴を催したり

### 日曜學校委員出發

世界日曜學校大會出席の爲入京中なりし世界日曜學校大會出席委員中の一行二十二名は一日午前十時渡邊高等法院長其他多數關係者の見送りを受け北行せり

### 人事

▲川村靜嶋局長（山口縣）三十一日午前九時二十分入京已城館へ
▲萬國日曜學校團（一行二十二名）一日午前九時三十分奉天へ
▲今村鞆氏（元山府尹）三十日入京南大門通今村商店へ
▲支角仲藏氏（全南知事）同上巴城館

## 株式界

京株は三十日後場寄附に於て七十一圓前後迄落ちて開場以來の最低レコードを造つたが後場の大引で漸く八圓ドタに引戻したが要するに是は反動押しで一日の前場は再び七圓に落ち後場も同樣七圓八十錢を持合ふ[illegible]

## 京株市場出來値（一日）

| 銘柄 | 前場 | 後場 |
|---|---|---|
| 京取新 | 一七、五〇 | 一七、八〇 |
| 同引 | 一七、〇〇 | 一七、八〇 |
| 同舊 | ― | ― |

| | |
|---|---|
| 東拓新 | 同 |
| 東拓 | 同 |
| 仁取 | 同 |
| 鮮銀 | 同 |
| 殖銀 | 同 四八、〇〇 |
| 同新 | 同 |
| 商銀 | 同 |
| 同新 | 同 |
| 朝銀 | 同 |
| 同新 | 同 |
| 韓一 | 同 |
| 東拓 | 同 |
| 鮮土 | 同 |
| 朝紡 | 同 |
| 滿手 | 同 |
| 京電 | 同 三七、〇〇 |
| 同新 | 同 |
| 瓦電 | 同 |
| 京興 | 同 一七、五〇 |
| 朝燐 | 同 |
| 東亞 | 同 |
| 朝郵 | 同 |
| 殖鐵 | 同 |
| 中鐵 | 同 |
| 同新 | 同 |
| 南鐵 | 同 |
| 同新 | 同 二四、〇〇 |
| 朝紙 | 同 |
| 滿粉 | 同 |
| 朝皮 | 同 |
| 朝肥 | 同 六、〇〇 |
| 東畜 | 同 |

出來高 三十一日後場、一日前場 合計 一、一五〇株
累計 二萬二千[illegible]〇株

京城株式現物取引市場 所屬仲買人
# 古閑豐記商店
明治町一ノ五七 電話三〇、三〇三

京城株式現物取引市場 所屬仲買人
九五商會
# 有田長
永樂町一丁目 電話一四九八、二二〇、一八三四（市場專用）

## 仁川期米特電

九月一日前場 當限 中限 先限

[illegible]

九月一日後場

[illegible]

## 東京期米特電

九月一日前場 當限止め 中限止め 先限止め

[illegible]

## 大阪期米特電

九月一日前場 當限 中限 先限

[illegible]

九月一日後場

[illegible]

京城府本町二丁目百十番地
# 宮林泰次商店
電話 一〇四五番 一六三九番
振替口座京城六二二四番

京城日日新聞社
# 仁川支局
仁川新町十七番地 電話一二〇番

# 社告

京城市内に於ける本紙販賣部は太平通釜山日報京城支社内に設け居り候處八月一日より左記本社内に於て直營販賣致し候間此段謹告候

京城府永樂町二丁目七二
京城日日新聞社
電話二六三三番

# 遂に仁川府内に發生 當局防疫嚴重

殆ど不眠不休の狀態を續け居る當局者の苦心努力の甲斐にて本日まで仁川府内にては一名のコレラ患者も出さず、却々不可思議の感に打たれ居たるが、三十一日に至り府外の花水里に於て内地人男一名の眞性患者を發見し更に一名の擬似患者をも出したり。依て當局は直ちに患家附近の交通遮斷、消毒等を行ひ嚴重なる防疫の手配を爲し居れり。尚同日府内に於て一名の疑似患者を發見し目下檢査中なりと。

# 京城の旅館に打寛ひだ 十三道知事さんのメートル 御國自慢を拜聽するの記 何れも劣らぬ「本道の誇り」

九月一日から總督府で開催された道知事會議列席の爲め朝鮮十三道の知事さん達は郎黨引連れて何れも目下京城の旅館へ滯在中である記者は此の十三道のお殿様達の來城を幸ひ各お旅館に訪問して、各自のお國自慢やら大メートルやらを拜聽に及んだ以下列記する處は即ちそのメートルの一部分である但し各道知事の談話中に於ける不逞鮮人、道路産業、コレラ狀況の三つだけは項を改めて紹介する

## 千八百餘島の政治 淺草苔の百萬圓も自慢の一つ

巴城館にて 亥角全南知事さん

先づ第一に巴城館の三十番に納まつた全羅南道知事さんの亥角仲藏氏をお伺ひした、小さい體に似ない優しい慈みの有り丈けを表はし懐しい情緒のある知事さんは浴衣に打くつろいで水色の座蒲團に坐つてのお話し。こんな親しみのある知事さんを持つた全羅南道の住民は幸福だらう、と先づ記者は亥角さんの

**優美な** 温かい人格に敬服した、扨て知事さんは「濟州島のコレラには閉口しましたよ、何しろ全鮮各道のコレラ患者の半分は全南だからね、即ち七千人に及んでゐる「まづ以てコレラの蔓延も自慢の一つだ」と優しい諧謔が始まる「左うだね全南の自慢と云へばまづ道路だらふ、これは全道の各郡には自動車を横付けが出來る次は教育の方面では他道に無い教育研究會と云ふものも有る

**米や棉**も御自慢の一つ、持つて來た

だしもう一つ御自慢と云へば島の多いことだ何様千八百と云ふ島が有つて全南總面積の九百方里の中で島の面積が二百四十方里も有りますよ、從つて多島海の開發も一通りの苦勞じやない、所で道の内で完島、光陽、高興、長興の四郡には深山な海苔が取れる、この海苔の産額は却々盛なもので年産額は二十五萬圓に上つてゐるが實際は五十萬圓以上である東京の淺草海苔の

**年産額**は二百萬圓だが全南も淺草海苔に對抗する丈けのものになるだらう、いや今でも内地人が淺草海苔だと云つて喰べてゐるものでも全南の海苔が澤山あるらしいよ」云々といろんなお話しは盡きない。如何にも平民的に記者を見送つて吳るゝ亥角さんの優しさに何處の知事さんもコンなにあるのかと、まづ記者は「知事」と云ふ御役人に非常な好感を抱いた

## 牡丹臺の風光も 平壤の工業都市化も一寸威張れるよ

不知火旅館にて 篠田平南知事さん

平安南道知事さんの篠田治策氏は不知火旅館の奧の一室で肥滿した體を机に凭れて調査書類を讀むで居られた同じく宿の浴衣でアッサリした風采である「僕の地方では知々住民が頑固でやり惜い

**李朝の**政治が惡かつたので官吏と人民とがちつとも融和がない。併合前の時代には京城から役人が來て一時的にソツト通しては歸つて了つてゐたから、役人に對する反抗心は強かつた、その勢力で併合後でも矢張り役人に反抗した暴徒を鎮壓すべく蠶紙を配布しても米を改良すべく優良種の種籾を配布してもみな喰つて捨てゝ了つた、何故かと調べて見ると、日本の役人はアンな事を

**人心は** 荒んでゐる、平壤の大工業地化は確に僕の方面のお自慢の一つ大同江の水運も左樣だ元山鐵道の敷設に伴ふ交通の便も誇りの一つ牡丹臺の風光明媚なのは全鮮山の優眠と相對してお自慢の一つだよ去年は大亂鬪であつたけれども餓死者を出さなかつたのも自慢の一つに相違ない」と語る。不逞鮮人が道廳に爆彈を投込んだりしても怖くないと云ふドツシリした立派な人格者であつた「左樣なら文部地にお邪魔に行きますよ」と

## 東洋一の自慢が四つ 大鐵釜、金山、アラビヤ馬に彌勒佛も

山本旅館にて 時實忠南知事さん

上林旅館さんと御同宿の忠淸南道知事時實秋穗氏は追々落々カイゼル髯に無限の優しい味を湛へて極めて氣持の好い態度でメートルを揚げらるゝ「僕の處には隨分と自慢するものが幾つもあるよ」仰有つて扨「東洋第一の御自慢の中では稷山金山の砂金採取機にゴールド、ドレシヤと云ふ文明の利器がある之れは東洋に二つとないものそれから成歡牧場では赤兎馬がアラビヤ馬の

**牧畜を** やつて居る之れも朝鮮に二つとない次は論山の彌勒佛も東洋一の一つだし扶餘へ入ると其の一つ平濟塔や確域等の山丘には續いた墓の碑も名物だ

**自働車**と汽車とを巧く利用すると一日に一道を廻ること出來るのである農業の方でも蠶業は大に發達して年の産額は九千石七十萬圓に及び工業では紙細工もある農産物が八千萬圓それから全道に向つて誇らるゝのは布の生産で之れが百五十萬圓と云ふ有樣マア「朝鮮のエキス」と云ふのが忠南だよ云々」隨行の人と共に愉かしい樂しい話は一しきり

云ふのはたつた一二しかない加ふるに京南鐵道が出來ると全道を貫く道で取り離されて了ふて

**座蒲團**を記者にすゝめられるそして徐に「アナタ何處の生れですか……福岡ですか、福岡には僕も三年ゐましたよ」例のお別れ

## 九州だね 目下鐵道の

敷設で大森林の伐採である之れも可成り大したもので落葉松だとか、杉松だとか無盡藏である次に雜榖である之は既に六年間に亘つて試驗した成績に照して見ても成北が一番栽培に適してゐることが出來るので將來は甘い砂糖會社を建てゝ大々的に砂糖の供給もやり得る誇りを持つてゐる云々と語つた。

## 藤川慶北知事さんの低音

種明は惜しいと來て、次に龜尾旅館の一室に藤川利三郎氏は洋服姿で坐つてゐられる低い調子で何だか沈むだ氣分で言葉げ々しく「今話して了ふと、明日の新聞に面白味がなくなりますよ」と云ふて記者を迎へて「知事會議」……

慶北は米が二百三十五萬石は取れる、まあ之れも誇りの一つですかな、學校も段々と發展させて行つて大邱には高等普通學校が出來るし農校も一つ增やすなど實に御自慢である、敎育の普及が本道の御自慢である、南鮮の不逞鮮人の中心地だから警察の活躍も誇りの、一つ鑛業も内地人が多い丈けに盛んなものて大邱には第三小學校を作ると云ふ勢です……」と低い言葉の中にも慶北の誇りのいろ／＼が現はれて來た。

## 頭山滿の玄洋社 や的野半介と遊んだ昔話し

原金旅館にて 李咸南知事さん

原金旅館に咸鏡南道知事李圭完氏をお尋ねする、李圭完は有名な親日家で代の人で當代の二豪傑と云はるゝ人で自ら鍬を取り開墾もやつてゐますよ、部下の部長や課長が目に働いて呉れるので政治はソツチ除けだ僕等は第一と思つて居るのです」と僕はモウ的野半介や頭山滿る氏の所にゐて玄洋社で遊んでゐたものです「咸南の誇りと云へば今年は穀物が平年の二倍で豊作だ、牛は現在十六萬頭ゐるが一萬頭平安道に

**道外に** 移出されます珍らしいと云へば成興平野二十方里の橋は二百八十間ある之は朝鮮第一ですよ」と云々」と仰有る、其の中の本宮で城川江の光發です

## 小說春香傳の材料 朝鮮古代彫刻の美術品も誇り

ファミリー・ホテルにて 李全北知事さん

ファミリーホテルの應接室にフロツク姿の優しいお爺さんは白髮も奇麗なスタイルの好い紳士……之れぞ全羅北道知事李軫鎬氏である道廳の朴尙松參與官と共に御自慢の數々を述べらるゝ「左樣全北平野の米は大々的誇りの一つで一年一萬七千石許山米の產額は云ふまでもないが一千年前の建立に係る金堤郡の金山寺は鐵製であるソノ内には鐵製の大佛立像が三體ある之れは朝鮮第一の古代彫刻として遺物で又南原邑であるが之の材料として演ぜられたので有名である然るが故に全北の寶物は朝鮮文學の發祥地、朝鮮美術の本源地として大に以て鼻が高いアハ、、、

共に之れ又御自慢の一節寶藏道の自慢と言へば金剛山です、之れは申すまでもない東洋一、次は物產では萬頃郡と三陟郡に亘つて年々千八百萬噸も掘出せる石炭鑛があつて目下出願中だし漁業の方面では二百海里に亘つて每年二百萬圓の漁獲とする所は山林で全道百九十二萬町步あり木材の産額は二億の牧畜があるそれから本道第一の誇りとする所は山林で全道百九十萬尺あるといふ大變なもので確に自慢に値します蠶業も十三道の中で二三番と下からない好況で每年の產額一萬五千石に達してゐる云々」

## 統軍亭 も其の風景の雄絶佳なることは大に誇りとする何樣お隣りが支那といふ關係だからいろんな交渉事件が多いから困る

## 延長は 百六十二里の治木道は概して鮮人の智識が進歩してゐるので内鮮融和は第一であるそれも一つの誇りであらう」と知事さんは徐にソレからソレへと話らるゝ何れ詳しいことは改めて……

岸を有し恰も釜山から平壤まで下關から京城迄の長いものだから之れが警備には一通りの骨でないマア自慢と云へば木材であることは云ふまでないが支那人の衣服を染める染料となる藍は名物だ更に槐君の系統が天降つて開國の基礎を築いたといふ妙香山普賢寺も天下の逸品ある、尙不思議なことが日清日露の戰ひに多くの史的價値を持つた

## 國境政治の趣味 鴨綠江畔の朝の散歩壯快

翠尾旅館にて 飯尾平北知事さん

翠尾旅館の瀟々落々たる風手を翠尾旅館の一室に見せて無邪氣な態度にスツカリ感服させる平安北道知事さんの飯尾藤次郎氏は語る「僕は道の鴨綠江と云ふ一大自慢物がある、朝早く江畔に立つて宇大の氣を吸ふて以て快を叫ぶことに於ては恐らく他に比すべきものがあるまい然し其の

**自慢に** なるのか鄕らないが深山あるよ其の中の一つ產業方面では棉作の狀況ですよ先達て非常に好況であつた今では一萬八千町步千四百萬圓の收穫である

として御自慢をお聽きする「みんな有り觸れてゐるからドレが

## 慶尙南道知事 佐々木さん

……優しい態度で

## 雲隱れした 申應熙氏 黃海道の行方

黃海道知事は行衞不明と申せば甚だ以て奇怪だがその知事さんの申應熙氏が行衞不明と言へばよく判る記者は黃海道のお偉自慢を聽くべく氏をお尋ねすること方に一日京城に來つたが……

## 妻君勞働法案 京城の妻君連の爲め特に此の提燈を持つもの也 夫たるもの三省せよ

勞働者としての京城の女【六】

大體の女と云ふものは力の仕事をするべき性質のもんじやない然るに日本の妻君は男より以上の激しい勞働に從事するまづ家庭の妻となるや朝起きると米をとぐと云ふ力仕事から始まつて、ヤレお

**洗濯** だヤレお針だナンだと云ふ可成り骨の折れる勞働をやるソレは／＼夫よりももつと力の要る仕事であるホントウから云ふと亭主が飯をたいたり洗濯をしたりお針をやつたりするのが理の當然で、妻はお白粉を塗つて、所謂「美」と「愛」とを

**發揮** して居れば好いんだ之れは即ちサイノロジーでもなければ……

**石を** 持たせて三百六十五日立たせて置くのも同然である、今に新思想ちうものと女權擴張論と云ふものが起つたら、子供は夫が抱いて子守をすべきもの也と云ふ法律が出來るかも知れない故に人妻たるものは、大々的の勞働者である

**殘酷** な勞働者はない勿論單に以上の如き力の勞働の外には…

れば、女は男一人でも有りはせないて貰ひもある、然るに何ぞや子持ちの女となるや一人の子に一貫目もある子供を抱いてゐることでである一貫目もの子供を朝から晩まで抱いてゐることは恰も女に一貫目も二貫目もある

**外交** だなんて聞いて加減に夫は疫病神と云つて勞働はないのである然るに何ぞや減法な力が入用でコレに越した仕事はない、實際に水を絞る丈けでも骨の至りである。洗濯と云ふ勞働は

夜なく／＼夫の爲めに絕大な肉體勞働をやらねばならぬ甚だ以て氣の毒である

**拳骨** の十も頂戴するのが又客觀的に痛い勞働の一つである斯くの如く妻君は大々的勞働の報酬は何かと云へば月に下駄の一足も買ふか左なくば浴衣の一枚も買ふか關の山、一寸焼イモの二錢かも買つてもらふにも其の二錢の金たるや極めて……

**秘密** に支出せねばならずテンで之こそホウトウな獻身的勞働とても申し上げるべきである

**子供** を戴くがせい／＼のて貰ふのは飴玉ぐらゐでもない話、ペプミントの一杯ものませんば能ふところでない斯く觀じ來れば人妻の勞働は女の中の勞働中の最も難な勞働である、ソレで人間と云ふものは妙なものでこんなツマラらない勞働者にならねばいものを、クレても好んで人妻勞働者となるより

**獨身** でノンキに暮さうと云ふのがナイから變テコである京城に於ける妻君勞働は内地より比較すると聊か暢氣であつて總督府のお役人の妻君やなんぞはまづ比較的御上品であらつしやる方であ

**京城** に於ける人妻には頗る別嬪が多いことは本町通りの夜の光景を見ればウナヅカれるが京城の妻君勞働者は大いに發展して女權

**理想** とする立案では第一の急務であるソレは吾人の……おまんまをタク勞働は夫が米をとぎ妻が火をタクだけとすること第二洗濯は夫の仕事とすること第三お針は妻の仕事のこと第四子供を生んだならば子供を抱へてお守をするのは夫たるべき事第五外交は……

**代理** として妻もやること第五肉體勞働の賃金は夫より確實に支拂はしむること之れは貯金箱を備へて其の夜な／＼の勞銀は家庭及子供の教育金とすることとまづ以上の如くである、尙妻君の精神勞働の方面では

**治安** 警察法第五條の撤廢婦人參政權の承認及び民法の改正其他貞操は男女とも同一に守るべきこと、なんどやるべきである然しコレは當分の中は立案だけで實行不可能と御承知あるべしアーン

## 京畿道は 玄關を素通り

京畿道知事さん工藤英一氏は無論記者がお伺ひを要する所であるが何だか御國自慢を拜聽するもアンマリ近いお膝元であるので何れか他の御宅の玄關を素通りした各道知事の談話は種々各方面に亘つてゐますので明日の紙上より順次詳細に報道御紹介致します（一記者）

時總督府に申知事さんの姿は始めて現れた御國自慢は雲隱れとの「事」でしまひ。

## 不逞鮮人逮捕さる

不逞鮮人首魁二名米國議員團入京に先だち上海より内地に潛入せるを内一名は逮捕せり（東京來電）

## 二百十日 各地も無事 靜穩なりし

數日以來妙に陰雨性の風を含んだ空模合で不安を抱かしめた二百十日も昨日は朝鬧からカラリと晴れて平穩無事に過ぎて了つた午後三時までの報によれば各地とも大した類りはなささうで今の處氣象を見るに前日以來日本海北部から次第に南東方面に移動してその尖端は日本海沿岸及東北方面に向ふて現象して居る爲に東を覆ひ日本海中部以南の各地の雨も政み天候は回復するに至つたが東北方面に多少の風雨を見……

## 梁起鐸釋放さる 金思民は居住制限

在上海假政府の要路者等と共謀し米國議員團一行の入京を機とし朝鮮獨立の請願を貸さんとせし去月十八日前後に於て逮捕せる梁起鐸、金思民等十五名は鍾路警察署に於て取調中の處犯罪證據不備に付保安法違反として起訴せらるゝ事となりしが前日之れは……

**情狀** 酌量の餘地あるを以て金思民を除ける十四名は三十日夜全部釋放し梁起鐸は一件書類と共に檢事局に送致せられたり尙本件に付最も活動せる金思民(一三)は行政處分に依り保安法第五條を適用し九月一日より向ふ一年間居住制限に附すること、なり一兩日中仁川沖燈標島に押送すること、なれり右につき千葉京畿道第三部長の語る處に依れば梁起鐸等の釋放は總督の恩法の涙を以て釋放せるものにして本件の首謀は在上海の安昌浩を始め共犯者の大部分は皆其の…

**感謝** の涙に咽べりとはさもあるべき事なり金思民の居住制限は彼れが米國議員團來鮮につき米國に對し獨立請願書の起草方を依…

**態度** を持して願書し出兵をせず斯る内議會議員團の來鮮も目睫の間に迫れるより詮方なく同志を語らひ南大門に於て獨立宣言書を唱へん計畫中逮捕せられたるものにて本件の首謀者と見るべき人物なるものならず彼の兄は金思國と稱する不逞者にて目下西大門監獄に服役中なる狸徒等兄弟は揃ひも揃へる不逞者なりと

## 鳥致院 久しく打續きた

る降り降らずみの天候も二百十日たる九月一日に朝來滿天晴れ渡り飽迄秋頭の淸きを思はしむ風無く無事平穩であらう内地では卅一日東京測候所からの電報に依ると颱風が臺灣と琉球の中間に在る石垣島の東北約三百哩の洋上に現れ其中の氣壓が七百四十六粍を示し北西に進んで居るそうだ追つて支那海に進んで後朝の方面を東北に進路を取れば南鮮を犯す筈だが或は例の方面の轉換をやるとすれば九州が其御見舞を受けることになるし（鳥致院來電）

云々（釜山來電）

が夫に未だ二三日は充分餘裕があるさうなと内地も朝鮮も先づ大體を通じて靜穩であらうと思はれる

## 學校衛生注意 學務局長より

咸南北部郡、新昌港に疑似コレラ病は釜山、馬山、京城、濟州島其他各道に於て猖獗を極め尙流行區域漸次擴大し誠に寒心に堪へざる處なるが學校の開校期も目前に迫りたるを以て學校當局にては此際學校に於ても充分豫防消毒法を講じ以て學校衛生上萬遺憾なからしむる樣各道知事に宛て通牒を發したり

十三名發生九名死亡せる爲め咸興より檢疫豫防行檢中なるが遂延の光あり系統は北海岸なり（咸興來電）

先般來内鮮各地に發生したるコレ…

## 京城虎疫

累計九百二十二

退院五十二名

發生二十四名

三十一日の府内コレラは鍾路警察署管内七名龍山署管内十五名本町署管内一名西大門署管内一名合計二十四名の發生にして各警察管内を通じて殆ど終熄に近きも獨り鍾路署管内のみは始めより五名内外每日の如く發生し就中眞症コレラ多く死亡率等を比較するに其も犧牲にして現狀を維持するとせば全く終熄……

## 十美人投票第四回開票

## いちようの猛者 多美三一躍して立つ 大關格劈頭の番狂せ 新顏續々として現る

舞臺は愈白熱戰と化す

吉奴千代一龍の鎬り舞臺は忽然次郎數次の藝妓が來く千奴の面々がお縫第四回開票と共に覆えされて第九位の新駒五十一票の增票を得て第二位千代一龍を乘り越えて第二位に坐り多美三は猛然立つて一躍第三位に入り大關格の番狂はせはまづ劈頭演出された。

ぼん太伊達蝶華蝶波奈奴依然として動かず底強い持久戰を持續して居るが橋菜舞秀千代菊水等美徽が揃つて一躍上位に肉迫し來つたのも物凄く菊千代島龍玉次金香

九月一日正午迄

## 十美人投票 第四回開票

二一二票 中 新花月 吉奴

二一〇票 京 伊勢朝 駒

一一五票 いちよう 多美三

| | | | |
|---|---|---|---|
| 〇七票 | 中 | 花本 | 菊千代 |
| 九九票 | 京 | 千登世 | 一龍 |
| 九六票 | 新 | 坂中 | ぼん太 |
| 九一票 | 京 | 花卿 | 伊達清 |
| 八七票 | 新 | 紅家 | 華蝶 |
| 七九票 | 中 | 花月 | 波奈奴 |
| 七八票 | 京 | 菊水 | 島龍 |
| 七七票 | 新 | 芳本 | 桃華 |
| 七四票 | 京 | 九家 | 玉良 |
| 七〇票 | 新 | 仙家 | 鈴美香 |
| 六九票 | 中 | 新花月 | 桃太郎 |
| 六六票 | 中 | 首羽家 | 秀千代 |
| 六一票 | 中 | 布袋家 | 蘭技 |
| 六〇票 | 中 | 吉田家 | 梅若 |
| 五五票 | 京 | 大和家 | 福代 |
| 五〇票 | 京 | 千登世 | 小千萬 |
| 四九票 | 同 | | 小よし |
| 四八票 | 同 | | 染勇 |
| 四七票 | 京 | | 照葉 |
| 四五票 | 京 | 高砂 | 當香 |
| 四四票 | 新 | 千登世 | 國奴 |
| 四三票 | 同 | 江家 | 鈴子 |
| 四三票 | 東 | | 丸子 |
| 三八票 | 新 | ○丸 | 一照 |
| 三六票 | 新 | 布袋家 | 次郎 |
| 三四票 | 京 | ふみの家 | メ太 |
| 三一票 | 京 | 花家 | 政二 |
| 三〇票 | 京 | 海光家 | 菊龍 |
| 二七票 | 新 | 菊水 | 小曾 |
| 二六票 | 中 | 新花月 | 太郎 |
| 二三票 | | いした | 幸四郎 |
| 二二票 | 東 | 花仙 | 小華 |
| 二一票 | 中 | 首羽家 | 貫二 |
| 二〇票 | 東 | 花仙 | 福野 |
| 二〇票 | 京 | 濟水 | 萬奴 |
| 一九票 | 新 | 玉家 | 玉次 |
| 一九票 | 中 | 泉家 | 金香 |
| 一六票 | 中 | 品川家 | 秀きく |
| 一五票 | 新 | 千代 | 千代葉 |
| 一三票 | 新 | 仙ゝ | 葉 |
| 一一票 | 京 | いちよう | 奴 |
| 一〇票 | 京 | 清水 | 愛奴 |
| 同 | 京 | 大黒 | 千奴 |

十票以下次の通り ▲八票 中新花月ゝ勇、東〇丸だるま ▲七票 京いちより奴、新花房花奴 ▲五票 中樂家榮幸（五票以下）中花家若駒、京おさしや三太、中布袋家豊丸、中新花月ひ、同一若、同千代香、中秋家一駒

## 御注意

▲家號及藝名の誤つたのが多いため整理上非常に手數を要します から御注意を願ひます

▲營業停止の藝妓に對する投票は無効となります

▲御投函はなるべく各所へ配置してある投票箱へ御投入の方が便利だと存じます。

▲五十票以上の投票は成る可く一束として御投函したく表の一枚へ名を御書き下されば便宜上當係に於て投數を檢査の上彌りへ同一の名を書き入れる事と致します。

▲御訊ねの件は本社投票係へ

## 故野口氏追悼會

昨年八月盲腸炎に罹り朝鮮總督府事務官に任命せられ赴任せんとして病魔の爲め逝去となり惜しく雄志を懷きて逝ける故野口淳吉氏の爲め丸山警務局長千葉第三部長古橋警官所長千田醫院長小林事務官等發起となり來る五日午前十時南山本願寺に於て一周忌法要を營む由

## 運動界

記者團學士會の野球定期及野球仕合は來る五日(日曜日)午前中龍山コートに於て庭球仕合を擧げ更に轉じて午後より京中グランドに於て野球仕合を執行し終りに京城倶樂部にて懇談會を開くべく兩軍共目下練習中

明三日より 喜樂館

○コノ／＼探偵 ○デトロイト 全二卷 ○復讐 純愛劇 ○面白い 喜劇 ○貴婦人 全八卷

## 惡店員

京畿郡井邑南條郡神谷村宇岡本當時京城本町一丁目四九番地洋服店梅屋事宮本彦太郎方店員黑田德藏(二二)は八年九月頃京城に來り前記店員として雇はれたるが本年十二月より本年八月に至る間店頭にありしセル地外廿一點價格五百餘圓を竊取し質屋に賣却したり

## 教育者懇親會

小學校長方に運搬し自分の衣服に仕立て着用し居たる事發覺し九月一日物盜罪として地方法院檢事局に送られたり

三十日午後八時府內各小學校教師牧師及普通學校教員等百十九名の職員青年會館に集合し茶話會を開催し、席上左の事項を決定し午後九時三十分散會せり

一、今後七回に亘り日鮮親睦を圖る爲め全部の出席委員の朝鮮語研究會を開く事が……

二、右につき懇親會等を開く場合には……

## 詐僞

京城府貫鐵町……

## 天氣豫報

九月二日 晴

最高 八十八度 最低 七十六度五 正午 八十五度三

## 京城十美人投票用紙

| 藝名 | 家名 | 券番 |
|---|---|---|
| | | |

## 小栗判官 照手姫 (六十)

旭亭桃川日演

[illegible]の役者に富つて、一心不乱に[illegible]顔を極めて居ります、[illegible]人[illegible]小屋に動かされても[illegible]と致る世間に嘘はなし手の[illegible]居る病人が代る〳〵來ては介抱してやります、斯くする事七日に及びますと、其處へ懸々東光坊が[illegible]に參つて東「何うぢや、少しは効驗が見えたかな」照「[illegible]じます、何やら眼を開いて來たやうでございます」東「ハアそれは〳〵結構、イヤお身は傍を離れずに居るから心附かんであらうが七日以前に見た姿とは全で變つて居るぞよ」照「オヽ其れでは變つて參りましたか、エーツ有難う存じます」東「併し信心を怠つては[illegible]

[illegible]今少しい御方が御出になるから」と言ひますと、上人はそれを聞いて、遊「イヤ其れは可けない、私が來たからといふて、病人を避けては困る、どのやうな病人なればとて好んで居る譯ではない、誠に氣の[illegible]

なりません」斯ういはれるが力綱又七日ほど居ります中に、今度は照手にも私が出て來たといふは、髪の毛が段々生へて參り、更に五六日經つ中には丁度瘧瘡のやうになつて來ました、是ならモウ宜いと思ひますので猶も一生懸命倒むまして居ります中に、節の病黒な色が剝げか追々剝げて行き又一週間ほど過ぎます中には、大六が遊んで居るのを見て、ニヤ〳〵口許に笑ひを含むやうな事になりましたから、照手の喜びは一方ならず耳元へ口を寄せて照「義郎、判官が確になりましたか、彼處に居るは大六でございます、御判りになりますか」といふと、コクリ〳〵首を動かします他の者も之を見て神の御利益、照手の貞節を感じ入り「アア是迄に心を盡せば遊るのも當然ぢやが、併し瑠璃殿の御利益は大したものだ、瑠璃光の霊験の効驗は恐ろしいと、一同感泣を起めまするする、スルと此度三井瑠璃殿へ御礼に御出でになりましたのは遊行寺の上人、淨和[illegible]の齋のものなれば、我等是れより十念を授け申さう、志ある者は是れへ集まらつしやい」といふ上人の思召しを東光坊より一同へ傳へましたから、病人は喜んで大やく集まつて參ります、照手は猶に之れを見て照「大層お年を召された御出家でございますが、何方様で在つしやいます」○「今傳つたら藤澤の遊行上人様が御出でになつて、十念を授けて下さると申すのぢや、早くござらつしやい」照手は聞いて大きに喜び、遊行上人といへば夫助殿の爲めには俗縁の伯父、何ういふ譯で斯る所へ御出なされたか、お懐かしき事であると助殿を背負つて人の後から其の御前へ出て參りました。

京染 悉皆 フカダ 本町二丁目 電話[illegible]

## 演藝案内

**喜樂館** 本町一丁目 電話五九七番 八月二十七日より特選新三大[illegible] 狸八御殿 全五巻 ナムバーワン 終篇六巻

**大正館** 櫻井町 八月廿七日より封切 梅咲く宿 全五巻 人間タンク 鎮西八郎爲朝 全七巻

**黄金館** 八月卅一日より向四日間 新映畫上場 金釦物語 伊達梵字丸 全四巻 惡魔の足跡 全五巻 ぬれ夜 全六巻

**壽館** 京城壽町 電話七八五 八月廿八日より替り 新喜劇 心の花 雪の夜 長家日記

るいれき 首筋耳の下腋に出來て困る人 傳來の藥にて美しく癒る 御申込あれ直く知らす 播州明石 大師堂

釜山出帆 / 木浦出帆 / 仁川出帆 / 元山出帆 朝鮮郵船 朝鮮郵船株式會社 釜山支店 元山出張所 京城取扱店

朝鮮郵船 京城本町一丁目五一 和光堂京城支店

カルピス アセモ タダレ 最新藥

古本高價買入 本町二丁目 群書堂書店 電話三一九五

るいれき

御名刺 大平堂 京城本町二ノ三九

朝鮮銀行 資本金八千萬圓 拂込資本金五千萬圓 積立金七百六十五萬圓 總裁 美濃部俊吉

羽太醫學博士著 性慾及生殖器の研究と疾病療法 大東書院

續 男女の肉的變化 太閤堂

健康は人世第一の幸福 光榮に浴せる斯界の 東伏見宮殿下御買上の 高麗蔘精 釜山日報京城代理部

AKATAMA 赤玉 今からの胃腸には アカダマ固腸丸 樂天堂製藥株式會社

腸胃病最新藥 ブルガリン 乳酸菌製劑 ブルガリアシン 日本薬品洋行

イケダ小兒内科病院 京城三越吳服店前ヘ入る南山町一丁目

痔疾患者に告ぐ 痔疾專門ドクトルエキス 東洋家庭醫學研究會 京城櫻井町二丁目六十五番地

資本金六百萬圓 株式會社漢城銀行 頭取 李允用 專務取締役 韓相龍 取締役兼支配人 韓翼教

良縁を得ざれば一生の不幸なり 周易盤占 縁談專門 戸木晩翠 京城黄金町四丁目

全鮮各郡邑指定面特約店募集 オリート萬年筆 新刊書籍雜誌卸賣 發明品 文房具 食料品卸賣 株式會社釜山日報京城代理部

東京旅館 京城府旭町二丁目六番地 別府自動車部

滿洲ビール 朝鮮一手販賣 貿易商 仁泰洋 京城蓬萊町一丁目百十八番地 出張所

結核性最新適應劑 池田注射液 適應症 肺結核、喉頭及腸結核、カリエス、肺炎、肋膜炎、腸腹炎、結核性關節炎、腺病質氣管支炎、ルイレキ、痔瘻其他結核疾患一般 奏効 治癒す 本病に悩む患者諸氏は躊躇せず最寄醫院にて治療を請はれん事を勸告す 製造發賣元 池田注射液合資會社 京城黄金町三永樂町通 本田病院 神戸 池田注射液須磨療院 大阪 池田注射液大阪療院 東京 池田注射液治療院 横濱 高橋病院

育兒界の權威 犬印滋養糖 京城本町 和光堂京城支店

葺方完全のセメント瓦ハ 空前ノ豪雨ニ會シ 絶對ニ雨漏ナキ 實驗ヲ經タリ 特許セメント瓦製造株式會社